

馬インフルエンザが17年ぶりに発生

- ◆4月8日に熊本県(菊陽町、大津町、阿蘇市)の3農場で馬インフルエンザの感染が確認されました。
- ◆国内では2007年～2008年に131戸1,244頭の感染が確認され、2007年には競馬開催の中止等、社会的に甚大な影響を及ぼしました。
- ◆京都府でも2007年に2戸16頭の感染がありました。

【馬インフルエンザの症状】 下記の画像は中央畜産会資料から抜粋
40℃前後の発熱、元気・食欲低下



粘ちょう性鼻汁漏出



乾性のち湿性の発咳

【予防法】

原則、春と秋の2回のワクチン接種で予防できます。

- ◆飼養衛生管理基準遵守について、点検してください。
- ◆毎日の健康観察、上記のような症状を呈した場合には速やかに家畜保健衛生所へ連絡してください。